



南郷里にお住まいの
皆さまへ

「命のボタン」事業 はじめます！

「命のボタン」とは？

ひとり暮らしの高齢者やしょうがい者の方などが急病で倒れた際、かけつけた救急隊員が素早く対応できるよう、かかりつけの病院やいつも飲んでいる薬などを記載した情報用紙を保管する容器のことです。

申込みできるのはどんな人？

南郷里地域にお住まいの次の方です。

- ① 災害時要援護者登録者
- ② 65歳以上のひとり暮らし、および高齢者世帯
- ③ しょうがい者
- ④ その他



「命のボタン」の内容は？

◇保管容器（ボタン）

ご自宅の冷蔵庫の外側に、マグネット付きのホルダーに入れて保管します。

◇救急医療情報用紙

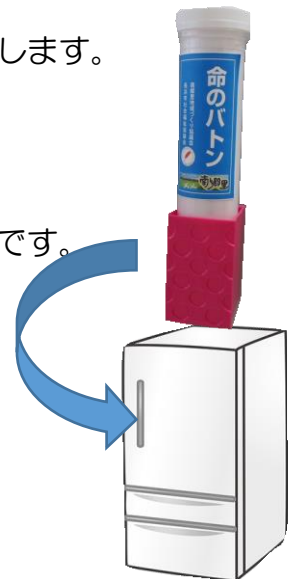
医療情報を記入し、保管容器（ボタン）に入れて保管します。

◇ステッカー

玄関ドアの内側に貼ります。命のボタンがあることを知らせるためです。

なぜ冷蔵庫に保管するの？

どこの家庭にもある冷蔵庫に貼り付けてあれば、救急隊員やかけつけた方がすぐに「命のボタン」を探し出せるからです。



申し込み方法は？



配布を希望される方は、裏面の申し込み用紙に必要事項を記入し、自治会長に提出ください。ボタンは後日配布します。なお、命のボタン利用にあたっての利用者様の経費負担は一切ありません。

お問い合わせは

自治会長または南郷里地域づくり協議会事務局（南郷里まちづくりセンター62-0287）まで